

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-1-1	大分類名称	まちの活力につながるにぎわいの創出
--------	-------	-------	-------------------

指標名	産品ブランドを発信したイベント来場者数							
指標の説明	産品ブランド協議会が船橋発として認定した産品ブランドを発信したイベント来場者数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
-	-	-	-	-	-	-	-	-
目標値	50,000	単位	人	備考				
目標値設定の根拠								
<p>目標値は理想値だが、その実現に向け各種事業を実施していくことを目標に掲げた。 市民まつり(10,000人)、花火大会(10,000人)、農水産まつり(10,000人)、 全国規模のイベント(10,000人)、その他イベント(10,000人)</p>								

指標名	観光入込客数							
指標の説明	観光地及び行祭事・イベントを訪れた者							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
			1,144,461	1,107,755	1,297,038	968,243	1,833,159	
目標値	2,000,000	単位	人	備考				
目標値設定の根拠								
			17	18	19	20	21	32
アンデルセン公園			475,049	457,616	585,766	527,758	544,328	610,000
ふなばし三番瀬海浜公園			186,853	180,116	194,719	175,877	191,473	207,000
潮干狩り			131,255	112,198	159,158	139,565	139,722	160,000
大神宮			300,000	300,000	300,000	60,600	180,000	200,000
サッポロビール			51,304	57,825	57,395	64,443	63,421	68,000
市民まつり							639,215	680,000
花火大会							75,000	75,000
計			1,144,461	1,107,755	1,297,038	968,243	1,833,159	2,000,000

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-1-2	大分類名称	変化に対応できる地域産業の振興・育成
---------------	-------	--------------	--------------------

指標名	商業団体との連携による事業数							
指標の説明	商業活性化事業費補助金の補助件数							

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
6	2	3	1	2	4	9	11	10
目標値	20	単位	件	備考				

目標値設定の根拠

ここ数年は10件程度と安定しているが、商工会議所・各商店会に働きかけることにより、毎年1件増えるものと考え、20件とした。

指標名	ベンチャープラザの稼働率							
指標の説明	ベンチャープラザ入居率							

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
					85	88	85	
目標値	100	単位	%	備考	市は賃料補助を行い、ベンチャー企業の入居支援をしている。3月31日現在			

目標値設定の根拠

平成19年8月に入居が開始され、3年間の平均が86%で推移している。景気の如何に左右されるが、新製品・新技術の開発や新事業へ挑戦する中小企業・ベンチャー企業等の活動の場となる施設であるため、全室35室、入居率100%を目指す。

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-1-3	大分類名称	魅力ある商業の振興					
--------	-------	-------	-----------	--	--	--	--	--

指標名	日常的な買い物に対する満足度							
指標の説明	市民意識調査							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
目標値	未定	単位	%	備考	日常的な買い物が便利だと感じている市民の割合			
目標値設定の根拠								
平成23年度に市民満足度調査を実施して、現状値を取得ののち、目標値を設定する。								

指標名	年間商品販売額							
指標の説明	卸売・小売業の年間販売額の合計額(商業統計調査)							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
11,230		10,998			11,610			
目標値	12,235	単位	億円	備考				
目標値設定の根拠								
景気に左右されやすいが、過去、10年間(平成11～20年)に行われた調査の平均額である11,653億円に対し、伸び率5%を加えた12,235億円に設定した。								

指標名	空き店舗の活用数							
指標値の取得方法	商業活性化事業費補助金の補助件数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
						1	1	1
目標値	10	単位	件	備考	20年度からの累計			
目標値設定の根拠								
商業活性化事業補助金交付要綱が施行されてから現在まで、空き店舗の活用に関しては、1件しか申請が上がってこなかった(1件につき、補助期間3年)。今後は、商工会議所・各商店会に働きかけることにより、毎年1件増えるものと考え、10件とした。								

指標名	市場年間取扱高							
指標の説明	卸売業者の総取扱高							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
107,678	101,700	93,131	94,109	89,918	87,491	86,305	80,379	80,300
目標値	82,904	単位	トン	備考	船橋市中央卸売市場卸売業者3社(青果1社・水産2社)の総取扱高			
目標値設定の根拠								
<p>船橋市中央卸売市場の卸売業者が取り扱った生鮮食料品等(野菜・果実・水産物)の船橋市民一人あたりの需要量(平成21年度の一人当たりの需要量136kg)を基本数量とし、今後の人口推計を基に算出。</p>								

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-1-4	大分類名称	活力ある地域工業の振興
--------	-------	-------	-------------

指標名	新製品・新技術開発の申請件数							
-----	----------------	--	--	--	--	--	--	--

指標の説明	新製品・新技術開発の申請件数							
-------	----------------	--	--	--	--	--	--	--

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
----	----	----	----	----	----	----	----	----

	1	0	1	0	5	5	5	
--	---	---	---	---	---	---	---	--

目標値	7	単位	件	備考	平成19年度より評価委員会による評価に変え、申請対象者を拡大した。			
-----	---	----	---	----	-----------------------------------	--	--	--

目標値設定の根拠

平成19年度から申請事業の評価を評価委員会で行い、申請対象者も拡大した結果、1件程度であった申請件数がここ3年間で毎年5件で推移しており、40%向上させることを努力目標に目標値7件とした。

指標名	製造品出荷額等							
-----	---------	--	--	--	--	--	--	--

指標の説明	企業の景気動向を見る指標(工業統計調査)							
-------	----------------------	--	--	--	--	--	--	--

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
----	----	----	----	----	----	----	----	----

5,533	5,491	6,145	6,712	6,178	6,784	6,779	6,000	
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--

目標値	6,815	単位	億円	備考				
-----	-------	----	----	----	--	--	--	--

目標値設定の根拠

景気に左右されやすいが、過去5年間の平均値は6,490億円であり、これに5%の伸び率を加え、目標値を6,815億円とした。

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-1-5	大分類名称	時代に対応できる中小企業経営基盤の向上
--------	-------	-------	---------------------

指標名	中小企業経営診断実施企業数
指標の説明	中小企業対象の経営診断を実施した企業数

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
7	6	10	3	5	5	7	5	6
目標値	20	単位	件	備考	診断実施企業数			

目標値設定の根拠

市制度融資の利用企業数は、現下の経済状況を反映し、資金繰りのため増加しているとともに、業績不振のため倒産等による代位弁済も増加している。
 このような状況の中で、企業基盤の強化や改善、経営力の向上のために本事業を利活用していただきたく、市制度融資の利用企業の1%を努力目標とした。

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-1-6	大分類名称	暮らしを支える雇用環境の充実
--------	-------	-------	----------------

指標名	中高年齢者・障害者・新規卒業予定者向けの合同面接会の参加者のうち採用決定者数
指標の説明	中高年齢者・障害者・新規卒業予定者向けの合同面接会の参加者のうち採用決定者数

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
-	-	-	-	-	38	11	20	
目標値	60	単位	人	備考				

目標値設定の根拠

参加者数 平成19年度 304人・平成20年度 322人・平成21年度 774人
 面接会参加者数の5%前後の求職者が採用となっていることから、参加者を増やすための、事業の周知に努めることにより、職に就く求職者の増加を見込み目標値を設定するものである。

指標名	船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員数
指標の説明	船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員数

現状値(各年度のこれまでの実績)

14	15	16	17	18	19	20	21	22
3290	2967	2776	2767	2746	2804	2,827	2857	
目標値	7,618	単位	人	備考				

目標値設定の根拠

財団設立当時の会員数の目標である、市内従業員数の5%を目標設定としていたため、目標値とするものである。
 $152,374人(平成18年度事業所統計調査・市内事業所従業員数(中小企業)) \times 5\% = 7,618人$

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-2-1	大分類名称	活力あふれる都市農業の振興					
--------	-------	-------	---------------	--	--	--	--	--

指標名	認定農業者数							
指標の説明								
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
95	101	100	109	115	113	222	227	224
目標値	280	単位	人	備考				
目標値設定の根拠								
<p>「農業経営基盤強化促進法」に基づき、概ね10年を目標として市の基本構想を定めている。</p> <p>その中で農業経営規模、生産方式、経営管理方法等について営農の類型ごとの効率的、安定的な農業経営指標を基に算出し、年収が600万円を目標として、経営面積概ね1.5haを基準に280人を定めた。</p>								

指標名	優良農地面積							
指標の説明	農業振興地域の農用地区域と生産緑地の合計面積							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
			813	806	801	794	789	788
目標値	750	単位	ha	備考	1月1日現在			
目標値設定の根拠								
<p>優良農地である農振農用地及び生産緑地指定農地は、都市計画法改正に伴う緩和等、開発行為等により年々減少傾向にある。</p> <p>都市化の影響により農地は減少傾向にありますが、農業振興地域の整備に関する法律に基づく優良農地及び生産緑地農地を今後も確保していくことから、750haを目標値として設定した。</p>								

指標名	援農者の育成者数							
指標の説明								
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
				30	60	90	90	90
目標値	165	単位	人	備考				
目標値設定の根拠								
<p>平成18～20年度まで、援農者の養成を目的に、毎年30名を対象に、アグリサポートシステム推進事業を実施した。また、平成21年度からは、基本的な農業知識と技術を身につけた援農者を養成することを目的として、農業体験講座を実施している。これは、約2年半をかけて、20名を対象に農業講座と実習を行い、援農者を養成するものである。累計で、165名の援農者の養成を目標とした。</p>								

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-2-2	大分類名称	時代に対応した漁業の振興
--------	-------	-------	--------------

指標名	漁獲高							
指標の説明	魚と貝類の漁獲高							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
2,954	4,649	4,188	5,596	1,821	2,195	3,753	2,705	
目標値	3,500	単位	t	備考	海苔を除く			
目標値設定の根拠								
<p>近年東京湾近辺でのイワシ水揚げは好漁であり、イワシは15年～20年周期で動いている事から、今後も好漁が続くと予想され、目標値は3,500tとした。</p>								

指標名	漁業体験・講座への参加者数							
指標の説明								
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
							25	50
目標値	525	単位		備考				
目標値設定の根拠								
<p>平成21年度から新規に事業化し、アサリ等の採貝及びまき網漁業の体験講座を実施した。22年実施した結果、応募も相当数あり、他の体験希望も多い。 今後はブランド品でもある海苔の現場採取や、海苔すき体験等を加えて、目標値を525人とした。</p>								

目標値設定理由確認シート

大分類コード	4-3-1	大分類名称	安心できる消費生活の確立
---------------	-------	--------------	--------------

指標名	消費者講座等参加者数							
指標の説明	消費者講座、出前講座、消費者月間記念講演会の参加者数							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
2,315	2,176	3,839	2,123	1,838	2,589	2,248	2,562	2,750
目標値	5,000	単位	人	備考				
目標値設定の根拠								
<p>21年度実績2,562人の約2倍を目指し、平成32年度目標値5,000人とした。 目標達成のために、消費者講座、消費者月間記念講演会については、開催内容をより消費者のニーズに合ったものを検討していく。 出前講座については、より積極的に周知を図っていく。</p>								

指標名	消費生活相談自主交渉解決率							
指標の説明	年間相談受付数のうちセンターの助言により自主解決した割合							
現状値(各年度のこれまでの実績)								
14	15	16	17	18	19	20	21	22
73	82	35	51	75	74	71	65	66
目標値	80	単位	%	備考	解決率＝自主解決数/相談受付数			
目標値設定の根拠								
<p>毎年の相談件数、内容についてはその傾向等に大きくばらつきはあるが、自ら問題を解決できる自立した消費者をめざす上で、センターの助言等により主体的に解決可能な理想値を80%に設定した。 (過去8年間の実績平均は65%)</p>								